

福井港探検ツアー

平成27年8月6日（木）に『福井港探検ツアー』を開催しました。当日は24組63名の参加者があり、福井港の施設や三国湊町の散策、テクノポート福井に立地する石油備蓄基地などを見学し、港の重要性や役割、歴史などについて理解を深めました。

①開会式

坂井市三国総合支所三国保健センターで開会式を開催し、港湾管理者である福井港湾事務所長より挨拶を頂き、また、福井県の担当者より福井港の施設・役割などについて概要説明を受けました。



②みくに龍翔館

学芸員の方から三国港の歴史について説明を聞きながら、館内を探検しました。展望ペランダでは、港やエッセル堤が一望でき、参加者は、気持ちよさげに眺めていました。



③エッセル堤（三国港突堤）

粗朶沈床（そだちんしょう）をはじめとする自然素材を用いたオランダ土木技術（オランダ人技師G.A.エッセルが計画・設計を実施）を日本の海域に初めて取り入れ、現在もなお機能を続けており、近代港湾構造物として土木技術史上価値が高く、平成15年12月には国の重要文化財に指定されています。



④三国湊町散策

三国湊町は、北前船の寄港地として賑わい、商家の店先、旧森田銀行本店などがある古い町並みには三国の歴史が凝縮されており、参加者は、ボランティアガイドの説明を聞きながら、一つ一つ歴史をたどっていました。



⑤福井国家石油備蓄基地

資料館や消防車、基地構内を見学しました。日本では、約半年分の石油を備蓄していることや、タンクの大きさに驚いていました。また、消防車は、コンピュータ制御で放水作業までのセッティングを、1人で行えるなどの説明がありました。



⑥港内の見学

福井港内に入り、野積場や倉庫内に保管されている貨物（石炭、アルミニウムの地金、RPF、スクラップ、アルミニウムの厚板など）を見学しました。初めて見る貨物やクレーンなどに興味津々でした。



⑦海上からの港見学

遊覧船に乗り、海上から福井港を探検しました。乗船中は、防波堤や灯台などの写真を撮ったり、クルージングを堪能しました。

